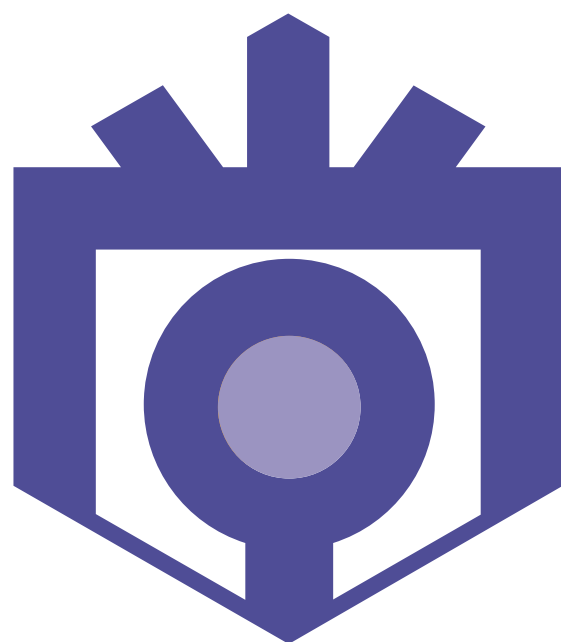


2023年度入学用
生徒募集要項
出願書類



SHOGAKUIN

新規
開校

学校法人 尚学院

専修学校 那覇尚学院 高 等 課 程
教養・キャリア本科

「学び直し」と「専門教育」

目次

1. 募集内容	P1
募集学科・募集定員・受験資格	
出願期間	
出願書類	
学力考查	
合格発表・合格者説明会	
2. 入学までの納付金と年間学費	P2
入学手続き・入学時納付金	
令和5年度 学費等諸費一覧(予定)	
3. 就学支援金及び各種学費減免・支援制度	
各種支援減免制度の詳細	
①高等学校等就学支援金制度	P3・4
②沖縄県私立高等学校等奨学のための給付金	P5～7
③沖縄県バス通学費等支援のご案内	P8
4. 教育資金 等	
無利子タイプ・教育ローン 等	P9
5. 入学願書記入方法	
入学願書記入例	P10
2023年度入学願書	P11
振込依頼書	P13

募集学科・募集定員・受験資格

学科	修業年限	募集定員	性別	受験資格
教養・キャリア本科	3年	20名	男女	2023年3月中学校卒業見込みの者 ※過年度及び転編入については別途ご相談ください。

出願期間・入学試験・合格者説明会 日程

選考種別	出願期間	試験日	合格発表日	合格者説明会
特別選考 (単願受験者対象)	2023年 2月21日(火)～2月24日(金)	3月7日(火) (学料・作文・面接)	3月15日(水)	2023年 3月17日(金)
一次選考 ※1	2023年 3月15日(水)～3月20日(月)	3月22日(水) (学料・作文・面接)	3月27日(月)	3月28日(火)
二次選考	2023年 3月29日(水)～4月7日(金)	4月8日(土) (学料・作文・面接)	4月10日(月)	4月10日(月)

※1 併願の方は、併願先の結果発表後に所定の手続きを済ませ、4月10日(月)の合格者説明会に参加してください。

出願書類

①入学願書(P13～)

※選考料(10,000円)振込金受領書を貼付 振込期日は振込用紙に記載

②調査書(出身中学校発行のもの)

※沖縄県教育委員会の様式

<注意事項>

1. 出願手続きは、午前9時から午後5時までに、本校窓口でおこなってください。
2. 選考料の振込は、指定期日までに志願者名でお振込みください。
3. 試験日程の詳細は、後日、受験票と一緒に郵送いたします。

学力考查

<選考内容>

国語・数学・英語及び作文、面接

作文は「私の夢」「中学校生活で学んだこと」「高校生活を通して学びたいこと」「私が大切だと思うこと」より
題名を一つ選び、試験当日に作成します。(400字程度)

<持ち物>

受験票・筆記用具

合格発表・合格者説明会

発表方法: 合格発表当日に中学校より結果通知書が手渡されます。(本校での掲示はいたしません)

結果通知書は合格発表日までに各中学校宛に通知いたします。

尚、お電話での可否に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

《注意事項》

1. 合格者は、通知に同封された「入学手続き書類」を使用して、記載された期日までに所定の手続きをおこなってください。
2. 合格者説明会には必ず合格者・保護者でご出席ください。

■入学手続き・入学時納付金

合格者の方に送付される入学手続きにそって、入学手続きを完了してください。

項目	金額	納付期日
① 那覇尚学院 入学金	100,000円	合格者説明会前日まで 特別選考 2023年3月16日(木) 一次選考 2023年3月27日(月) 二次選考 2023年4月10日(月)
② 那覇尚学院 施設設備費等 ※延納可 A,B の支払方法から選択	A 60,000円 B 30,000円 ※6月末まで残り30,000円	
③ 科学技術学園高等学校納付金	112,000円 (入学金10,000円、年間授業料102,000円)	

※専願・併願にかかわらず、期間内に入学金の手続きを完了しない場合は、入学資格が取り消しになります。

令和5年度 学費等諸費一覧（予定）

- 教養・キャリア本科はダブルスクール制度です。
- 科学技術学園高等学校の普通教育に関する科目と専修学校那覇尚学院高等課程（以下那覇尚学院高等課程）の専門教育に関する科目の両方を同時に学びます。
- 入学許可書・学生証・卒業証書などが2つずつ得られ、ダブルスクールにより2つの学校を同時に卒業できます。

- 1 入学金110,000円(那覇尚学院高等課程100,000円/科学技術学園高等学校10,000円)※入学時のみ
※県立高校等との併願者 県立高校合否発表後に本校への入学を辞退する場合でも返金しません。
- 2 那覇尚学院高等課程授業料 年間396,000円
・本校は高等学校等就学支援金適用校です。
・高等学校等就学支援金制度…教育費負担を軽減できる制度はP03をご覧ください。
該当する場合の支給額 118,800円～396,000円
- 3 科学技術学園高等学校授業料 年間102,000円(入学手続き時支払)
- 4 テキスト・教材・検定料・行事・実習費について(以下補助活動費とします)
・学年ごとに発生し、金額も異なります。年間150,000円～180,000円程度。
・高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)教育負担を軽減できる制度はP05をご覧ください。
該当する場合の給付額 52,600円～152,000円
- 5 各種証明書の発行手数料、修学旅行費、クラスTシャツ代・パソコン代等は補助活動費に含まれていません。
- 6 令和5年3月31日(金)までに入学辞退を申し出た方については、所定の手続きにより、納付済み授業料(選考料及び入学金を除く)を返還いたします。
ただし、その時点までに、入学準備のため既に注文・購入された物品に伴う補助活動費に関しては、支払い義務が発生します。
- 7 学費サポート、支援金や給付金制度の詳細について学校説明会にて説明いたします。

■各支援減免制度の詳細

①高等学校等就学支援金制度

返済不要

1 制度の概要

【制度概要】

御家庭の教育費負担軽減を図るための、国による授業料支援の仕組みです。全国の約8割の生徒が利用しています。

【受給資格】

高校等(高専、高等専修学校等を含む)に在学する、**日本国内に住所を有する方**が対象です。

ただし、**次のいずれかに該当する方は対象となりません。**

- ・保護者等の所得について、**以下の算定式により計算した額が、30万4,200円以上**の方(年収目安約910万円以上の方)【算定式】**(市町村民税の)課税標準額×6%-(市町村民税の)調整控除の額**
- ・高校等(修業年限が3年未満のものを除く)を卒業又は修了した方
- ・高校等に在学した期間が通算して36月(定時制・通信制等の場合は別途算定)を超えた方

2 受給資格の認定

利用のためには、**申請が必要です**。入学時等に学校から案内があるので、必ず申請書類(マイナンバー関係書類等を含む)を学校に提出してください。

提出された書類を基に、都道府県が受給資格の認定を行います。

毎年7月頃、御家庭の所得情報が更新されるので、都道府県はこれに基づいて改めて受給資格の確認を行います。

この時には、**申請時に提出されたマイナンバー**を利用し、都道府県が確認作業を行うため、**マイナンバー関係書類の再度の提出は不要です**。

※マイナンバーは、法令に定められた必要な範囲内のみで、就学支援金の支給に関する事務に活用します。

※意向確認書類(保護者等情報や課税地の変更の有無を含む。)の提出が必要な場合があります。

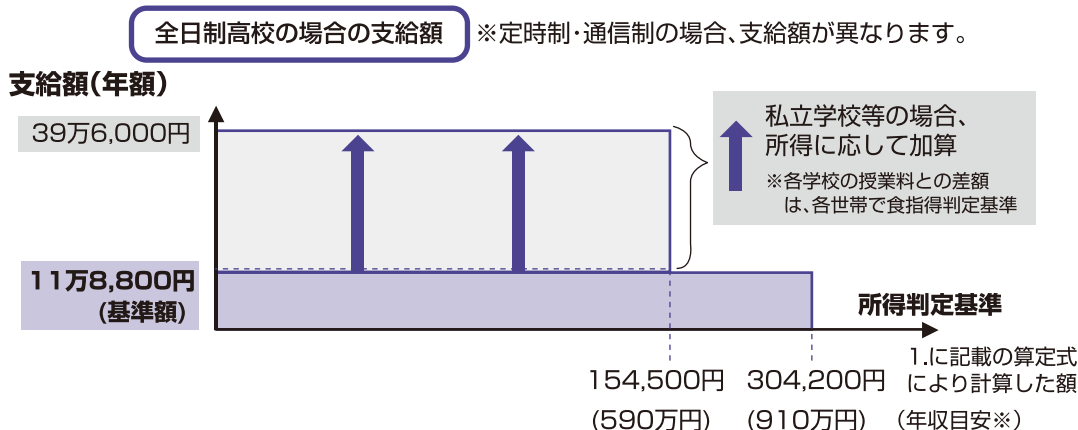
3 支給額

支給額は、以下のとおりです。

私立学校等(高等専修学校を含む)に通う生徒: 下図のとおり、所得に応じ支給額は変わります。

※所得の判定基準は、1.に記載した算定式により計算した額です。

下図の「年収目安」は、両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合の目安であり、家族の人数や年齢。働いている人の人数等で、実際に対象となる年収は変わるのでご注意ください。



受給者全員
必要です！

4 申請

入学時等に学校から案内がありますので、申請を行って下さい。申請された月から支給開始となるので、遅れないよう注意してください。申請には、以下の書類が必要です。

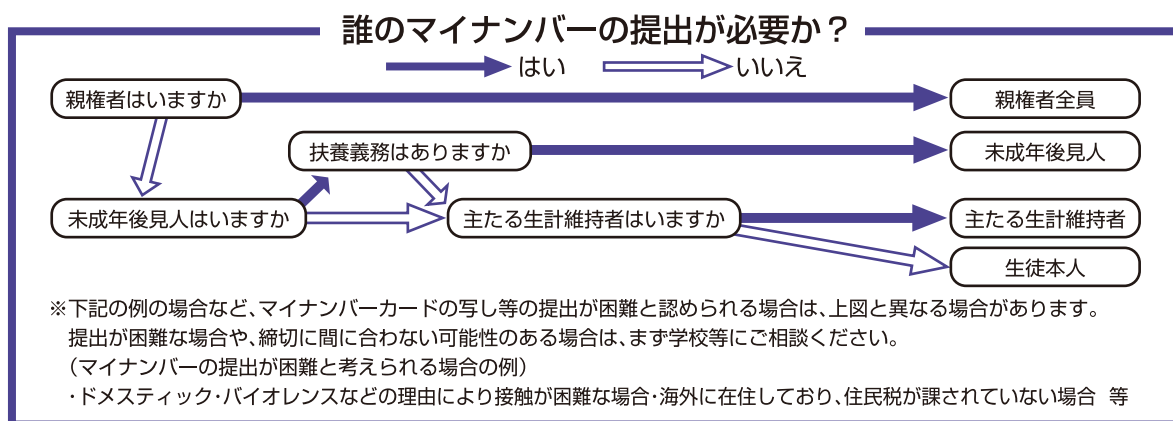
【必要書類】

- ①申請書
- ②保護者等のマイナンバーを明らかに出来る書類(マイナンバーカードの写し、マイナンバー通知カードの写し、マイナンバーが記載された住民票等の写し等。)

※他にも、都道府県ごとに必要書類や申請方法を定めている場合があるので、学校からの案内に沿って提出してください。

(注意事項)

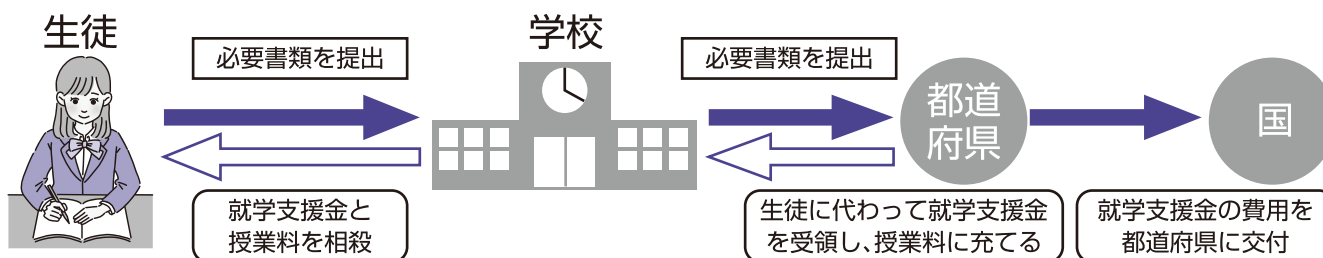
- ・虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、刑罰に処されることなどがあります。
- ・②は原則、親権者全員分(例：親権者が両親ならば2名分)が必要です。詳細は下図をご覧ください。



5 就学支援金の支給方法

就学支援金は、学校設置者(都道府県、学校法人等)が生徒本人に代わって受け取り、授業料に充てます。生徒や保護者が直接受け取るものではありません。

私立高校等(高等専修学校を含む)の場合、授業料と就学支援金との差額は、御負担いただく必要があります。詳細については、学校へお問い合わせ下さい。



6 高校生等奨学給付金等

就学支援金とは別に、低所得世帯の授業料以外の教育費(教科書費・教材費など)を支援する『高校生等奨学給付金』(返済不要)や、都道府県独自の経済的支援がありますので必ず御確認ください。

※高校生等奨学給付金を受給するためには、保護者がお住まいの都道府県への申請が必要です。申請方法等については、通われる学校もしくはお住まいの都道府県にお問い合わせください。

各都道府県の問い合わせ先は、文部科学省HPにあります「高校生等奨学給付金のお問合せ先一覧」(以下URL)をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/detail/1353842.htm

② 沖縄県私立高等学校等奨学のための給付金 (県内の私立高等学校等(高等専修学校を含む)に通う生徒向け)

返済不要

私立高校生
が対象です



意志ある生徒が安心して数育をうけられるよう、授業料以外の数育費負担を軽減するため、非課税世帯及び生活保護世帯を対象に、「奨学のための給付金」制度があります。

—制度概要—(令和4年度実施)

★ 申請の対象となる世帯

令和4年7月1日現在、私立の高等学校等に在学する生徒がいる、次の(1)～(3)のすべてに該当する世帯。

- (1) 生徒の保護者等が、沖縄県内に在住していること。
* 保護者等の住所が沖縄県外にある場合、その都道府県で申請してください。
- (2) 保護者等全員の令和4年度(令和3年分)の市町村民税所得割額及び道府県民税所得割額が非課税であること。(生活保護受給世帯含む)
* 保護者等の保稅情報の確認が取れない場合(例: 海外居住や基地関係者など課税証明書及びマイナンバーカードの交付が受けられない方)は、対象外となります。
- (3) 生徒が平成26年度以降、沖縄県内の高等学校等就学支援金の支給対象校に入学し、就学支援金(新制度)の受給資格を有する者(又は、学び直し支援金の対象者)であること。

★ 申請者 沖縄県内に住所を有する保護者等

※「保護者等」とは、親権を行う者(親権を行う者がいない場合、未成年後見人又は主たる生計維持者)となります。
保護者等が存在しない場合、生徒本人が申請者となります。

★ 生徒一人あたりの給付額(令和4年度)

※私立高等学校等の場合

世 帯 状 況		年額(合計額)
生活保護受給世帯(生業扶助受給世帯)※家計急変は除く		52,600円
非課税 世 帯	通信制課程以外の課程に在籍する第1子	134,600円
	通信制課程以外の課程に在籍する第2子以降 ※15歳以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合	152,000円

※新入生に対する早期給付を申請された方は、残額分の申請となります(再申請が必要)

- ◆生徒が第1子又は第2子のいずれに該当するかは、添付の確認シートで判断します。
お問い合わせの際は、確認シートをお手元にご用意ください。

★提出書類★ 一該当する世帯をご確認ください

○市町村民税所得割額及び道府県民税所得割額が全員「非課税」の世帯

対象生徒が、「通信制及び専攻科以外の高校等(全日制)に通う」生徒の場合

- ①「給付金受給申請書(様式第1-1、1-2号)」
- ② 保護者等全員の「令和4年度(令和3年分)課税証明書」(市町村発行)もしくは、マイナンバーカードの写し
※保護者等全員の証明書が必要です。
- ③「債権者登録申請書(振込口座確認書類)」(別紙①)
※県から直接、申請者(債権者)の口座に振り込むために必要な申請書です。
銀行名・口座名義人・口座番号が分かる通帳のコピーも併せて提出してください。
- ④「振込依頼書」(別紙②)
※原則、申請者の口座に振り込みとなりますが、申請者以外の保護者や対象生徒の口座に振り込みを希望する場合、振込依頼書も提出してください。
対象生徒の他に保護者等に扶養されている15歳(中学生除く)以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合、対象生徒が「第2子」に該当するか審査するため、次の書類も必ず提出してください。
- ⑤「健康保険証のコピー(別紙③)」※生徒本人+兄弟姉妹のうち1人分
- ⑥ 国民健康保険加入者は、⑤の「健康保険証のコピー」と「扶養誓約書(様式第6号)」
※紛失などの事情により健康保険証のコピーの提出ができない場合は「扶養契約書(様式第6号)」(提出できない理由を必ず記載すること)。事情によっては追加で書類提出をお願いすることもあります。

○生活保護受給世帯(生業扶助を受けている場合に限ります)

- ①「給付金受給申請書(様式第1-1、1-2号)」
- ②「生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書(様式第2号)」
※生業扶助受給証明書(様式第2号)は7月1日以降に福祉事務所で発行されたものを提出してください。
- ③「債権者登録申請書(振込口座確認書類)」(別紙①)
※県から直接、申請者(債権者)の口座に振り込むために必要な申請書です。
銀行名・口座名義人・口座番号が分かる通帳のコピーも提出してください。
- ④「振込依頼書」(別紙②)
※原則、申請者の口座に振り込みとなりますが、申請者以外の保護者や対象生徒の口座に振り込みを希望する場合、振込依頼書も提出してください。

○家計急変世帯(家計急変により非課税世帯相当の所得水準となる世帯)

- ①「給付金受給申請書(横式第1-1、1-2号)」
- ② 保護者等全員の「令和4年度(令和3年分)課税証明書」(市町村発行)もしくは、マイナンバーカードの写し
※保護者等全員の証明書が必要です。
- ③「債権者登録申請書(振込口座確認書類)」(別紙①)
※県から直接、申請者(償権者)の口座に振り込むために必要な申請書です。
銀行名・口座名義人・口座番号が分かる通帳のコピーも提出してください。
- ④「振込依頼書」(別紙②)
※原則、申請者の口座に振り込みとなりますが、申請者以外の保護者や対象生徒の口座に振り込みを希望する場合、振込依頼書も提出してください。
- ⑤保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類
※離職、雇用保険受給者資格者証、破産宣告通知書、税理士又は公認会計士の作成した証明書類など
- ⑥家計急変後の収入を証明する書類
※会社作成の給与証明書、直近の給与明細書、税理士又は公認会計士の作成した証明書類など。また、自営業の方は所得証明書を作成し提出ください。

○「奨学のための給付金」の学校の代理受領について

奨学のための給付金は、保護者等に代わり学校が代理受領し学校徴収金に充てることができます。学校の代理受領に当たっては、保護者等(申請者)が給付金の受領を学校に委任する必要があります。
代理受領を希望される場合は「委任状(様式7)」も申請書類に添付し、学校に提出してください。

★申請書提出先

学校法人 那覇尚学院 事務局窓口

★申請期間について(県への提出期限)

【通常給付】: 令和5年9月下旬

【家計急変】

- ① 7月1日までに家計急変となった世帯の申請: 令和5年7月下旬
- ② 7月2日以降に家計急変となった世帯の申請: 令和6年2月初旬

★様式のダウンロードについて

沖縄県ホームページ内「総務私学課奨学のための給付金」で検索

<https://www.pref.okinawa.jp/site/somu/somushi/somu/soumushigaku-top.html>

問い合わせ先

沖縄県総務部総務私学課 私学・法人班「奨学給付金担当」

電話番号: 098-866-2074

別紙にて給付金対象者及び給付額の「確認シート」があります。給付金を申請する前に必ずご確認くださいよう
願います。

沖縄県バス通学費等支援のご案内

③沖縄県バス通学費等支援のご案内

返済不要

(バス・モノール通学費支援)

意欲ある生徒が安心して教育を受けられるよう、以下の世帯を対象にバス及びモノレール通学費を支援(無料化)します。

1 対象者等 次の①と②の要件をすべて満たしている方が対象となります

① 次のア～オのいずれかに該当する世帯

- ア 令和5年度高等学校等奨学のための給付金受給世帯(一部給付を除く)
- イ 最新年度の都道府県民税及び市町村民税所得割が非課税世帯
- ウ 令和4年度高等学校等奨学のための給付金受給世帯(一部給付を除く)
- エ 児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯
- オ 離職等の家計急変によりア、イと同程度の収入状況と見込まれる世帯

② 県内の県立高校(全日制・定時制)、県立中学校、国立高等専門学校(1年～3年)、私立高校、私立中学校に在学する生徒

ただし、ほかの制度で通学費の支弁対象となっている場合は対象外となります。(例)生活保護(生業扶助)受給世帯 など

利用できるバス会社等	支援方法
琉球バス交通、那バス、沖縄バス、東陽バス 沖縄都市モノレール	申請区間(自宅から学校まで)で利用可能な オキカを交付
高速バス(琉球バス交通、那覇バス、沖縄バス、東陽バス) ※系統番号111,117	申請区間(自宅から学校まで)で利用可能な 回数券を交付
【本島】やんばる急行バス、平安座総合開発、国頭村営バス 【宮古】宮古協栄バス、八千代バス・タクシー、共和バス 【石垣】東運輸 【久米島】久米島町営バス	申請区間(自宅から学校まで)で利用可能な 利用券を交付

2 申請期間

随時申請を受け付けています。

※毎月5日までに提出していただくと、審査後、翌月1日から利用可能なオキカ等を交付します。

(例)4月26日に提出→6月から利用可能なオキカを交付

沖縄県通学支援 私学



申請書はインターネットでもダウンロードできます

3 申請書類

①バス通学費等支援事業認定申請書(バス・モノレール通学費支援)(様式1号)

②下記の書類のうち、いずれか1つ

- ・令和5年度または令和4年度「高校生等奨学給付金支給決定通知書」(写)
- ・最新の課税証明書または非課税証明書(写可)

児童扶養手当証書(写)または母子及び父子家庭医療費受給者証(写)

- ・家計急変に係る世帯の収入状況等を証明する書類一式

4 提出先

在学している高等学校に提出して下さい。

5 その他

毎月の利用実績を報告する必要があります。

お問い合わせ

【国公立】教育支援課(バス通学費等支援専用ダイヤル) ☎098-866-2116

【私 立】総務私学課 ☎098-866-2074

無利子タイプ

で案内

- ① 基本的に奨学金の重後は出来ません
② 制度内容に変更が出る場合がありますので下記連絡先までお問い合わせください

公益財団法人

高校育英貸与奨学金

沖縄県国際交流・人材育成財団

沖縄県国際交流人材育成財団

検索

1. ご利用いただける方	● 本校に入学・在学される方 ● 中学校3年間の成績評定平均3.0以上 ● 勉強意欲がある、奨学生としてふさわしい生徒であること ● 当財団の定める収入基準額を下回ること		
2. お申込先	予約: 在学している中学校 通常: インターナショナルデザインアカデミー高等課程		
3. 申込期間	【予約】中学校3年次4～9月頃 ※学校によって期間短縮あり 【通常】本校入学後4月申込		
4. 入学一時金	なし	5. 月 額	自宅通学 3万円 自宅外通学 3万5千円
6. 金 利	なし	7. 送金方法	年3回(7月・10月・1月)に分けて振込 ※第1回目は7月25日予定
8. 貸与期間	入学から卒業まで(留年の場合は貸与なし)		
9. 返還期間	卒業後半年～10年内(月々払い・半年払い・1年払いから選択)		
10. 保証人	連帯保証人(父又は母)・保証人(別世帯の方)		
11. 申込時に必要な書類	① 申込用願書 ② 住民票謄本(本籍地記載) ③ 所得証明書 ④ 生徒名義の通帳コピー ※別途必要な書類提出がある可能性があります。		

社会福祉法人

面談あり

家庭訪問あり

沖縄県社会福祉協議会

1. ご利用いただける方	● 本校に入学・在学される方 ● 世帯収入が一定の所得以下で、他より必要な資金の融資を受けることが困難である ※低所得世帯		
2. 就学支度資金	50万円以内	3. 月 額	3万5千円

面談あり

家庭訪問あり

母子・寡婦福祉資金貸付金

お問い合わせ先

各市町村役所児童扶養担当窓口

1. ご利用いただける方	● 本校に入学・在学される母子家庭の母親		
2. 就学支度資金	自宅通学 41万円 自宅外通学 42万円	3. 月 額	自宅通学 4.5万円 自宅外通学 5.25万円

教育ローン

教育ローンのご相談・お申し込みは、各金融機関窓口にてお願い致します。

金融機関名および当校提携ローン

【各種金融機関】(株)沖縄銀行／(株)琉球銀行／(株)沖縄海邦銀行／沖縄開発金融公庫／JAおきなわ／沖縄労働金庫

【尚学院グループ提携ローン】(株)オリエントコーポレーション

■ 入学願書記入例

各注意事項を確認の上
願書に必要事項をご記入ください。

受験種別は、「特別選考」「一次選考」「二次選考」のいずれかに☑
「単願」または「併願」にも☑を記入してください。

記入しないでください。
※学校記入欄

写真は2枚同じもので、中学校の制服を着用した上半身無帽のもの。
裏面に氏名を記入したうえで貼付してください。

専修学校 那覇尚学院	
2023年度 入 学 願 書	
< 高等課程・教養キャリア本科 >	
受験番号	※
種別	☐ 特別選考 ☐ 二次選考 ☐ 単願 ☐ 一次選考 ☐ 併願
該当する種別に☑をして下さい。	
写真	(上半身正面) 4cm×3cm 3ヶ月以内撮影 中学校制服着用 写真の裏に氏名 をお書き下さい。
フリガナ	ショウガク タロウ
氏 名	尚 学 太 郎 (男)
中学校名	〇〇市立〇〇 中学校
〒	〇〇〇-〇〇〇〇
住 所	〇〇市〇〇町〇〇番地
T E L	(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇
生年月日	(西暦) 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日 生
フリガナ	ショウガク 〇〇〇
氏 名	尚 学 〇〇〇 (印)
住 所	上記と同じ
①受験料は、志願者の氏名 でお振込みください。 ②振込期日は振込用紙に 記載されています。	
2023年度 受験票	
種別	☐ 特別選考 ☐ 二次選考 ☐ 一次選考 ☐ 併願
該当する種別に☑をして下さい。	
受験番号	※
フリガナ	ショウガク タロウ
氏 名	尚 学 太 郎
・受験の際には、必ずこの受験票を持参して下さい。 ・この受験票がないと受験できませんので大切に取って下さい。	
写真	
(上半身正面) 4cm×3cm 3ヶ月以内撮影 中学校制服着用 写真の裏に氏名 をお書き下さい。	
専修学校 尚学院 高等課程教養・キャリア本科	

受験種別は、「特別選考」「一次選考」「二次選考」のいずれかを
該当する欄に☑を記入してください。

志願者と住所が異なる場合はご記入ください。

お振込後、振込金受領書を貼付(コピー可)してください。
受験料は志願者の氏名でお振込みください。

入学願書の作成が済みましたら、中学校の先生にご提出ください。

専修学校 那覇尚学院
2023年度 入 学 願 書
＜高等課程・教養キャリア本科＞

写 真

(上半身正面)
4cm×3cm
3ヶ月以内撮影
中学校制服着用
写真の裏に氏名
をお書き下さい。

受験番号	※	種別	☐ 特別選考	☐ 二次選考	☐ 単願
			☐ 一次選考	☐ ()	☐ 併願

該当する種別に✓をして下さい。

志 願 者	フリガナ 氏 名	
	中学校名	中学校
	住 所	〒
	T E L	() -
	生年月日	(西暦) 年 月 日 生
保 護 者	フリガナ 氏 名	印
	住 所	志願者と同様の場合は、「上記と同じ」と記入

の り し ろ

＜ 振込金受領書 ＞

選考料を納入した
「振込金受領書」(コピー可)を
貼り付けて下さい。

- ①受験料は、志願者の氏名
でお振込みください。
②振込期日は振込用紙に
記載されています。

切り取らずに提出して下さい。

2023年度 受 験 票

種別	☐ 特別選考	☐ 二次選考
	☐ 一次選考	☐ ()

該当する種別に✓をして下さい。

受験番号	※
フリガナ 氏 名	

写 真

(上半身正面)
4cm×3cm
3ヶ月以内撮影
中学校制服着用
写真の裏に氏名
をお書き下さい。

- ・受験の際には、必ずこの受験票を持参して下さい。
- ・この受験票がないと受験できませんので大切に取扱いして下さい。

専修学校 那覇尚学院
高等課程教養・キャリア本科

① この振込用紙を使って、琉球銀行の各支店より琉球銀行泊支店の「学校法人尚学院」名義の預金口座にお振込みいただく場合には、振込手数料は不要です。

ただし、琉球銀行からの振込みでも、この用紙をお使いにならないとき、または他の銀行からお振込みされる場合は、振込手数料はお客様負担となります。

尚、振込金受領書を以って本学の領収書とさせていただきます。

② 振込者氏名は志願者氏名で振込みをして下さい。

振込は下記期日までにお済ませください。

特別選考 — 2023年2月24日(金)まで

一次選考 — 2023年3月20日(月)まで

二次選考 — 2023年4月7日(金)まで

電
信
報

書
賴
依
込
振

依頼日	平成	年	月	日
受振	・琉球銀行泊支店(普) 469503			
取込	口座名義人			
人	先	リシヤウウ ガッコウホウジン	マサジロウ ナシロ	名義人
	学校法人尚学院理事長 名城政次郎			
	(連絡先) 〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目16番地の3			
	那覇尚学院			
依頼人	生徒氏名	フリガナ	(姓)	(名)
	漢字			
	住所	所		
	電話	局番		
		番		

※手数料は別途からります。

金	額	1	0	0	0	0	円
手数料							
現金							
内当店券							
記							

振替
科目

当座・普通

送信
番号

検印

検印

宛信承認

(取扱店保管)

取扱銀行様へのお願い

- (1) 銀行取扱収納印は○枠の3ヶ所に
押印願います。
- (2) 受付口当日に必ずテシ発信願います。
(文書取扱不可)

(兼振込手数料受領書)

依 頼 日	平成	年	月	日
至急電信扱	金 額	¥	1 0 0 0 0	0
	手数料			
・琉球銀行 泊支店 (普) 469503 口座名義人 学校法人尚学院 理事長 名城 政次郎				
受付人 振込先				
生徒氏名				

上記のとおり受け取りました。
下記の出払銀行収納印をもちまして
領収にえさせていただきます。

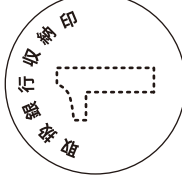


(依頼人保管用)
銀行→依頼人

(尚学院提出用)

依 頼 日	平成	年	月	日
至急電信扱	金 額	¥	1 0 0 0 0	
	手数料			
受付人 振込先 ・琉球銀行 汨支店 (普) 469503 口座名義人 学校法人尚学院 理事長 名城 政次郎				
生徒氏名				

2445



(学院保管用)

〒900-0012 那覇市泊2丁目16番地の3

生徒募集用ダイヤル

☎098-867-3518(担当:浦添)